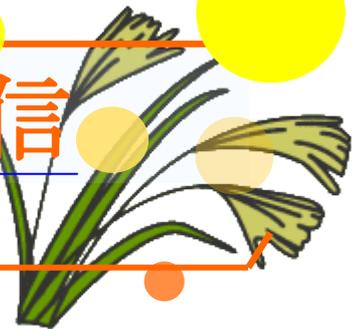




地域医療連携室通信

2011 (H23) 9月号 (第59号)



上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

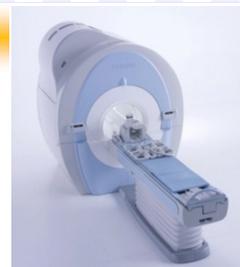
電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

「最新1.5テスラ超伝導MRI装置」導入について

MRIの改修工事が完了し、平成23年8月29日より新しいMRI装置が稼働しております。そこで、新しいMRI装置の特長等を御紹介いたします。



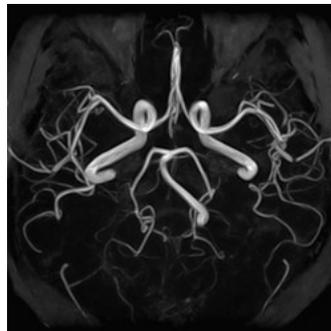
(1)患者さんにやさしいMRI装置です。

MRI検査は、一般的に「大きな音がして、とてもうるさい」検査ですが、新しいMRI装置は静音化技術を搭載しており、音がずいぶん静かになりました。検査空間は奥行き1495mmと、従来の装置に比べて約1mも短縮しましたので、腰椎や骨盤、下肢の撮像では、頭が検査空間に入ることが少なくなるため、検査時の圧迫感を低減し、リラックスして検査を受けて頂けます。

新MRI装置にて可能になる最新MRI検査例

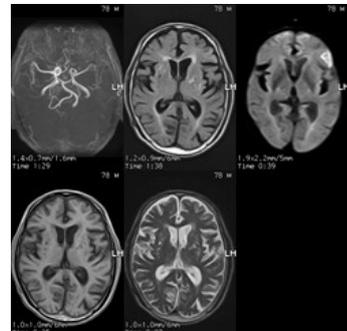
(2)検査時間が短くなりました。

高性能受信コイルの採用により、脳ドックの検査では従来の装置では35分~40分程必要でしたが、新しいMRI装置では15分程度で撮影できます。



脳血管画像(MRA)

造影剤を使わずに脳血管を鮮明に見ることが出来ます。



脳卒中検査例

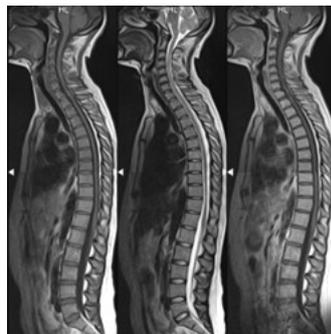
一連の検査を短時間で終了することが可能です。

(3)造影剤を用いずに血管を検査できます。

最新の撮影法によって造影剤を用いずに血管を描出でき、これにより様々な領域の血管検査が可能となり、診断の幅が広がります。また選択的に血管を描出したり、血流動態の把握も可能です。

(4)患者さんの動きによる画質劣化を抑えます。

MRIの検査は、検査の間には静止しておくことが必要のため、できるだけ動きを抑制する工夫が必要でした。新しいMRI装置は撮影時の体動の影響を低減する新機能により、安静できずに検査不可能となっていた検査を減らすことができるばかりでなく、呼吸によって動く臓器でも動きの影響を抑えた画像を得ることができます。また、体動によって画像が劣化した際に行われていた撮り直しも少なくできるため、検査時間の短縮化、さらには検査効率の向上にも貢献します。



広範囲脊椎検査

頸椎~腰椎などの広範囲を撮影することが可能です。



膝関節検査

関節の靭帯や半月板も詳細に診断できます。

MRI検査ご依頼方法について

当院では、地域医療に貢献するために当院内の検査機器を使用して、地域の先生方から依頼された様々な検査を行っております。下記にお申し込み方法を記載致しますのでご利用をお願い致します。

○お申し込み方法

・添付のCT・MRI予約申込書をFAXにてお申し込み下さい。また、インターネットの当院ホームページからも申し込み用紙のダウンロードができます。

(URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp>)



・ご依頼後、FAXにて予約日時の回答を送付致します。また、日時の希望に添えない場合は当院よりご相談のお電話をさせていただきます。



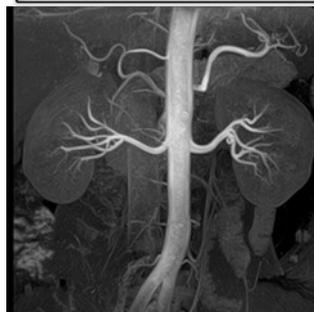
・検査結果につきましては、遠隔読影診断結果が届き次第に郵送にて送付致します。

業務受付時間：平日 8：30～17：00

ご連絡先：上天草総合病院 地域医療連携室

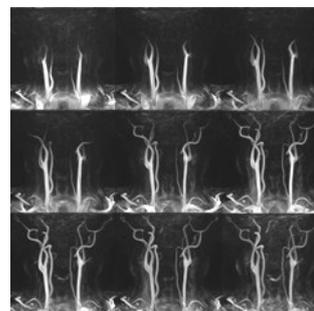
TEL・FAX：0969-62-1547（直通）

新MRI装置にて可能になる最新MRI検査例



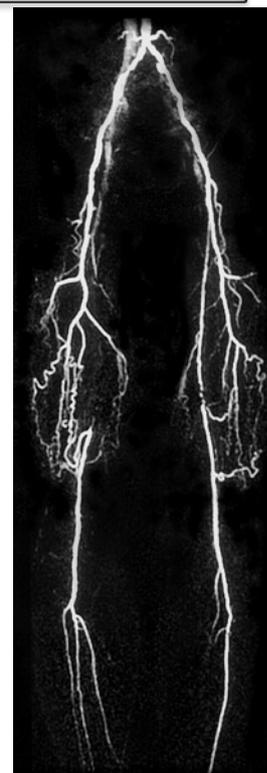
腎動脈画像(MRA)

造影剤を使わずに腎臓の動脈を選択的に見ることが出来ます。



頸部血管画像(MRA)

造影剤を使わずに頸部血管の流れの様子を見ることが出来ます。



全下肢血管(MRA)

造影剤を使わずに下肢全体の血管を、動脈だけ分離して見ることも出来ます。

自治医科大学 地域医療実習報告

研修期間:8月22日～26日

私はこの上天草総合病院での実習を通して多くのことが印象に残りました。

まず、外来についてです。今回、患者さんへいつも診ている疾患の経過の他に「気になることはありませんか?」「何かあったらおっしゃってくださいね?」など患者さんのことを気にかける姿が印象的でした。このような常に患者さんの心配をする姿は医師が患者さんに対し向き合う姿勢として大事であると思いますし、自分もこうでありたいと思いました。

また、きららの里での実習で地方では高齢化が進んでいること、高齢者を世話する者がおらず老健の負担が増していることなど大学病院では学ぶことのできない地方の実状を知ることができました。

これら多くのことを学べ、今回の実習はとて有意義なものとなりました。

最後になりましたが、脇田先生を始めこの実習にご協力いただいた上天草総合病院の先生方、上天草の住民の方々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

自治医科大学5年 吉村 文孝

上天草地区での院外実習では、地域医療の実情を学ぶことができました。ここで経験する全てのこと新鮮でした。

その中でも特に印象に残っていることは、一人暮らしの高齢者や通院が困難な患者さん、退院後の患者さんを連携してサポートされていることについてです。

上天草地区では、コメディカルの方や役場職員の方など様々な業種の方々が協力し、連携してサポートされていました。さらには地域住民同士でも互いに助け合って生活されており、その姿には、病院や診療所などの医療機関だけでなく、地域全体で医療を支え合っていると感じることができました。

また、実習以外でも地域住民の方々の温かさや自然の豊かさを実感する毎日でした。将来、熊本県の医療のため、天草の医療のため、一生懸命働き、地域貢献したいと強く思いました。

お忙しい中にもかかわらず、ご指導をして頂き、病院の先生方をはじめ、病院や診療所の職員の方々、地域住民の方々にこの場をかりて感謝申し上げます。

自治医科大学5年 才津旭弘



平成23年7月14日付けにて、厚生労働大臣から献血推進に関する感謝状を当院宛に頂きました。

そのわけは、年2回病院前で行う献血に病院や看護学校など関連施設の職員や学生が多数協力しているからです。ちなみに、その献血者数はここ3年を振り返ると、平成20年度：84名、平成21年度：57名、平成22年度：55名です。

ところで、ご存知のように病院前の献血だけでなく町内の信用金庫支店前や、近隣の姫戸町・倉岳町で行われる献血でも、病院の医師が献血患者の事前診察やさまざまな事態に備えるため献血に参加しています。

では、多くの人が協力した献血から作られる血液

製剤が私たちの病院でどれくらい使用されているでしょうか。当院の輸血委員会の記録を見ると、平成20年度が412包（400mlの血液から作られた輸血用赤血球液）、平成21年度が400包、平成22年度が295包でした。多くの血液が治療に用いられていることに思いをはせ、今後も献血が広く行われることを願うものです。

なお、当院は他にも平成8年7月に同様の感謝状を厚生大臣から、また平成15年7月には日本赤十字社社長からおなじ趣旨で感謝状を頂いています。



お知らせ

研修会・勉強会・行事予定表

9月6日(火)	上天草医学懇話会	19:00～ ホテル竜宮
9月8日(木)	救急隊との合同研修会「震災支援活動報告」	18:00～ 当院6階講堂
9月9日(金)	看護助手勉強会「針刺し事故防止について」	12:30～ 当院2会会議室
9月10日(土)	市民健康講座(添付ポスター参照)	13:30～ 松島町 アロマ
9月12日(月)	きららの里 夕涼み会	18:00～ きららの里
9月13日(火)	天草高校倉岳校インターンシップ マザークラス「妊娠の経過と分娩の経過について」	9月15日まで 13:30～ 当院6階講堂
9月16日(金)	看護師勉強会「内服管理選択フローチャートの改訂」	12:30～ 当院6階講堂
9月21日(水)	NST勉強会	17:30～ 当院6階講堂
9月23日(金)	上天草がんサロン	13:30～ 当院2階教養室
9月28日(水)	心臓リハビリテーション勉強会 上天草高校インターンシップ	17:30～ 当院6階講堂 9月30日まで

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○今年の夏は、お盆の頃から涼しく、梅雨みたいな日が続いた。花火や盆踊りといった夏祭りも消化不良の感がある。お蔭で熱中症をはじめとする灼熱地獄は避けられたが、台風や残暑の厳しさにはまだ警戒が必要である。いよいよ9月。病院内の行事も目白押しである。季節の移ろいととも、いろいろな行事に取り組んでいきたい。

(福田)

○今夏は114年間の平均気温統計史上4番目の暑さ。ちなみに、昨年が異常気象の影響もあり1番の暑さだったとのこと。テグ世界陸上大会ではウサイン・ボルト選手のフライング一発失格が一番印象的でしたが、フライングしてでも秋の涼しさがほしいものです・・・。

(森口)

9月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科) 新患担当	樋口 坂本	和田 吉村裕 山城	坂本 吉村裕 大村 山城	樋口 和田 山城	坂本 山城	
循環器内科	脇田 吉村拓	脇田 吉村拓	脇田	脇田 吉村拓	脇田	
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。						
小児科	神菌	神菌	神菌	神菌	神菌	
外科・肛門外科 消化器外科	福田	城野	福田	城野	福田/城野	
整形外科	藤松	上原	藤松	重留(午後)	藤松	
※毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診察を行います。						
産婦人科	姫野 値賀	値賀 (姫野)	姫野 値賀	姫野 値賀	姫野 (値賀)	
※姫野・値賀、2人とも男性医師です。						
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	9日
眼科	竹下	竹下	—	竹下	竹下	21日 22日
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹	—	8日
泌尿器科	—	小川 第2・第4	—	—	—	
胃腸センター	和田 城野 吉村裕	坂本 福田 赤池	城野 赤池	福田 赤池	和田 外科担当医	
歯科・口腔外科	福田	福田	福田	福田	福田	
※午後は、1時～4時30分まで受付けます。 また、火、木の夕方診療(午後5時～6時)も行います。						

教良木診療所 応援	大村	樋口	樋口	応援	吉村裕
御所浦診療所 応援	山城 (第2・4午前)	—	竹下午前	—	—
御所浦北診療所 応援	—	—	—	赤池午後	—

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※眼科は、毎週水曜日は休診になります。

※木曜日の重留医師の整形外科外来(予約制)は、午後2時から午後5時まで診療を行います。

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。又、火・木は午後6時まで診療を行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※内科は、火・木の午後5時～午後6時まで診療を行います。

※泌尿器科は月2回(第2、第4火曜日)の午前中に診療を行います。